

本ソフトウェアは技術的制限手段を違法に回避するものではありません。

このソフトウェアは、技術的制限手段が施された著作物のリッピング等、改正不正競争防止法で定められた違法行為に抵触するものではありません。

AsToyBox.exe (agency SAKAE トイ ボックス 以下、アプリ) はフリーウェア(無料)です。

著作権は放棄していません。 agency SAKAE が著作権を保有しています。

使用したことによって生じた不具合には一切責任を負いません。 **自己責任で使用してください。**

私が使っていておかしいところは気づいたら直していますが、隠れているバグもあると思います。

バグは直すようにしたいと思っていますが、技量不足で直せないものもあるかと思っています。 ご了承ください。

動作不具合は件名を **AsToyBox Ver 3.78.01** にして次のメールアドレスに送ってください。

agency.sakae@gmail.com

私の動作環境でも不具合が再現できて、修正できる内容であれば改訂版に差し替えます。

アプリの画像とマニュアルのフォーム画像が異なる場合があります。 書かれている内容も最新版アプリと異なることがあります。

元は TaskTrayToyBox.exe だったのを先頭に As (agency SAKAE) を付け AsTaskTrayToyBox.exe にしようとした。

しかし、長すぎるかな? と思い TaskTray を除いて AsToyBox.exe にしました。

マニュアルで使っている **¥** (円マーク) がフォントによって \ (バックスラッシュ) になっていることがあります。

インストーラーは有りません。 AsToyBox.exe を直接(またはショートカットで)起動してください。

インストールをしていないのでアンインストールも不要です。 アプリをダウンロードしたフォルダー・ファイルを削除するだけです。

『 コントロールパネル → プログラムと機能 → プログラムのアンインストールまたは変更 』の一覧にも載りません。

レジストリーは使っていませんが My.Setting という命令は使っています。

環境変数 %AppData% の場所に agency_SAKAE のフォルダーが作られて、その中にサブフォルダーが作られる場合があります。

【例】 C:\Users\sakae\AppData\Roaming\agency_SAKAE\AsToyBox.exe_Url_**i45ix4004uvcwn2utlgeip4taw5lihkc**

この部分は変わります。

動作確認は Windows 10 Pro で行っていますが環境によっては動かないこともあると思います。

Windows 10 Home / 11 では動作確認をしていません。

アプリは Microsoft Visual Studio 2019 , 2022 の Visual Basic で作成しました。

フォーム、ボタンなど全て英語になってます。日本語にしたかったのですが 2バイト文字 では文字化けをすることがあるので英語(1バイト文字)にしました。

日本語から英語にはインターネットの翻訳サイトを使いました。 おかしな英語になっているかも知れませんがご勘弁ください。

このアプリで言う コンピューター名 は 正確には ホスト名 (Dns.GetHostName) です。

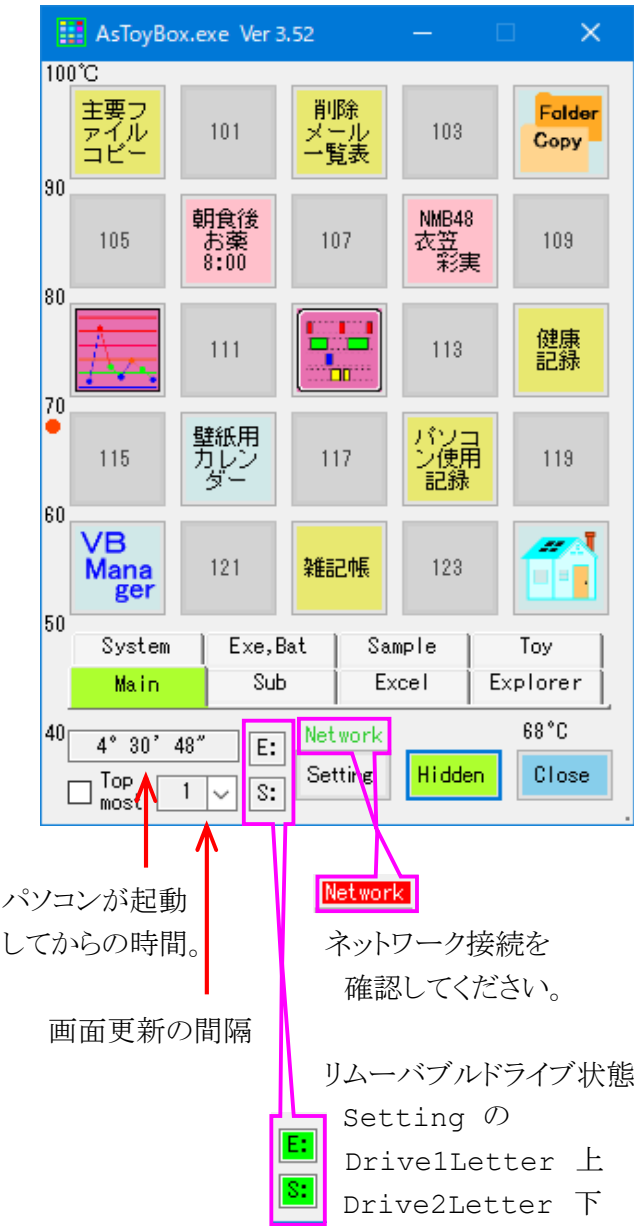
設定値の内容は Excel の画面で説明しています。

Expot , Inport は Excel がインストールされていると Excel で、無ければ メモ帳(notepad.exe) を起動します。

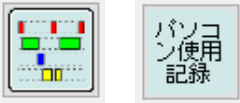
Excel は必須ではありません。しかし、設定項目が約 1,633件ありますので、何らかのアプリケーションが必要と思います。

マニュアルでは 赤色文字・青色文字 で説明している部分がありますが、実際は 黒色文字 です。

AsToyBox.exe(agency SAKAE トイ ボックス 以下、アプリ)の起動画面は次の通りです。



実行されていないときの例。



実行中の例。



ファイルが見つからないときの例。



背景の色は Setting で自由な色に設定できます。

同梱の ColorBlender.exe を使えば色を見ながら Alpha,Red,Green,Blue の数値が判ります。
イメージ(アイコン)が登録されていない場合は、実行ファイル名がボタンに表示されます。
ボタン名が指定されていたら、実行ファイル名より優先して使われます。

Setting ボタンにソフトの登録や動作の詳細設定をします。

Hidden フォームを非表示にして、アイコンをタスクトレイに残します。

Close アプリを完全に終了させます。

起動したら TabPage1 が表示されます。

Setting の TabPageStartIndex で表示ページを指定できます。
ただし、アラームのページが優先されます。

起動してもタスクバーにアプリ名は表示されません。

このアプリが起動したら タスクトレイ に表示されます。 このアイコンをクリックしたらフォームが表示されます。
起動してもすぐに隠れますが、起動パラメータに /Show を指定すれば表示したままになります。



背景色の設定について。 数値指定。

共通設定の項目です。

	M	N
20	SettingName	SettingValue
23	ColorError	128,240,240,0
24	ColorOff	128,192,240,240
25	ColorOn	128,240,0,128

個別設定の項目です。

未指定の時は共通設定の値を使います。

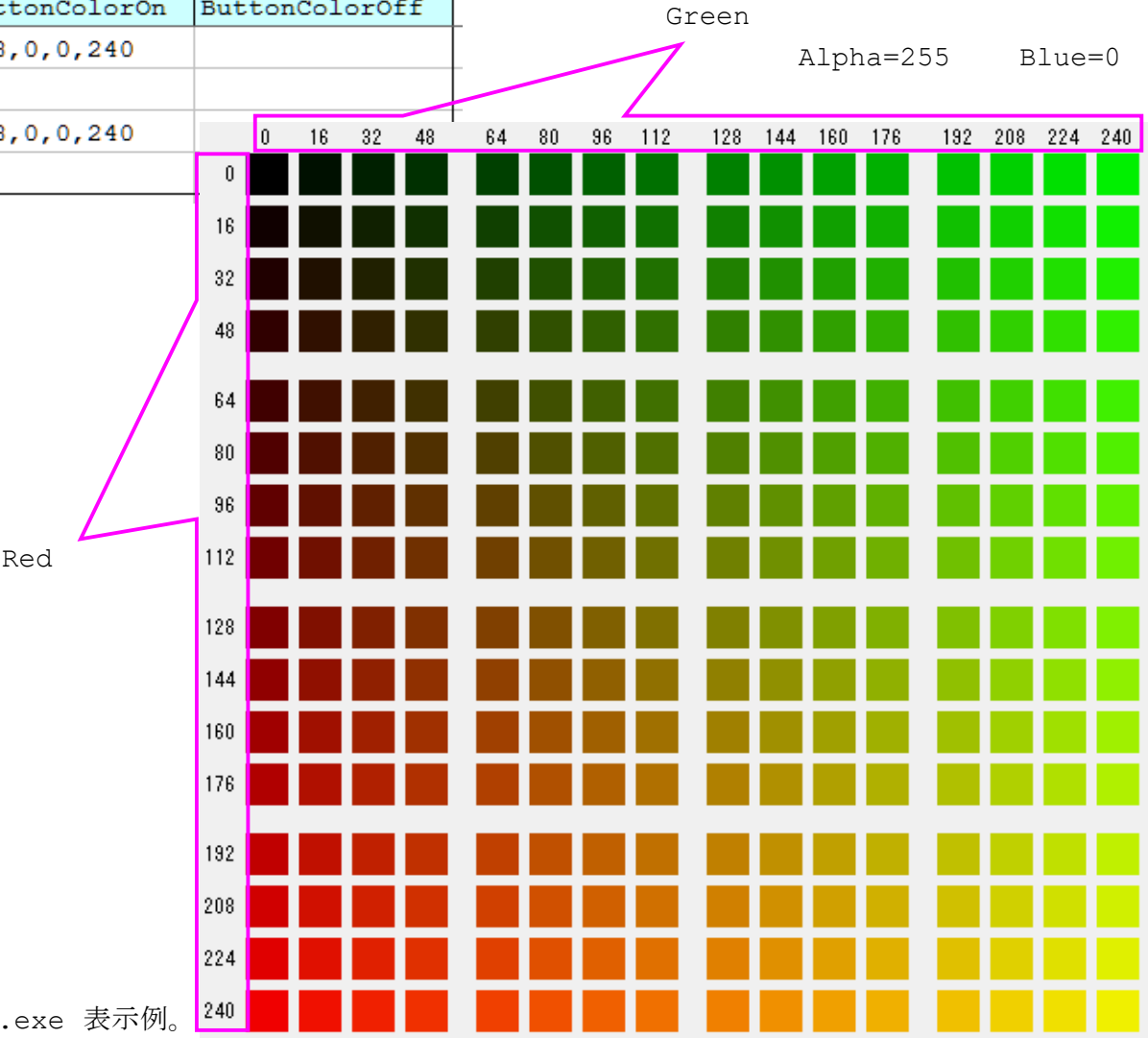
	A	G	H
1	No.	ButtonColorOn	ButtonColorOff
68	316	128,0,0,240	
69	317		
70	318	128,0,0,240	
71	319		

共通、個別ともに

Alpha , Red , Green , Blue
の順に 0 ~ 255 の範囲で指定してください。

Alpha(アルファ)は透明度・透過度 のことです。

	255
あいうえお	128
あいうえお	64



同梱の ColorBlender.exe 表示例。

背景色の設定について。色名指定。

数値指定は Alpha , Red , Green , Blue (128,192,240,0)です。

色名指定は Alpha , 色名 (128,Magenta)です。

Alphe を省略した 色名 (Magenta)だけの場合は Alpha は 255 になります。

色名は 141 種類あります。同梱の AsColorPalette.exe で、どのような色か見られます。透明度の変化も見られます。

Transparent	DarkGoldenrod	GhostWhite	LightSeaGreen	Navy	SeaGreen
AliceBlue	DarkGray	Gold	LightSkyBlue	OldLace	SeaShell
AntiqueWhite	DarkGreen	Goldenrod	LightSlateGray	Olive	Sienna
Aqua	DarkKhaki	Gray	LightSteelBlue	OliveDrab	Silver
Aquamarine	DarkMagenta	Green	LightYellow	Orange	SkyBlue
Azure	DarkOliveGreen	GreenYellow	Lime	OrangeRed	SlateBlue
Beige	DarkOrange	Honeydew	LimeGreen	Orchid	SlateGray
Bisque	DarkOrchid	HotPink	Linen	PaleGoldenrod	Snow
Black	DarkRed	IndianRed	Magenta	PaleGreen	SpringGreen
BlanchedAlmond	DarkSalmon	Indigo	Maroon	PaleTurquoise	SteelBlue
Blue	DarkSeaGreen	Ivory	MediumAquamarine	PaleVioletRed	Tan
BlueViolet	DarkSlateBlue	Khaki	MediumBlue	PapayaWhip	Teal
Brown	DarkSlateGray	Lavender	MediumOrchid	PeachPuff	Thistle
BurlyWood	DarkTurquoise	LavenderBlush	MediumPurple	Peru	Tomato
CadetBlue	DarkViolet	LawnGreen	MediumSeaGreen	Pink	Turquoise
Chartreuse	DeepPink	LemonChiffon	MediumSlateBlue	Plum	Violet
Chocolate	DeepSkyBlue	LightBlue	MediumSpringGreen	PowderBlue	Wheat
Coral	DimGray	LightCoral	MediumTurquoise	Purple	White
CornflowerBlue	DodgerBlue	LightCyan	MediumVioletRed	Red	WhiteSmoke
Cornsilk	Firebrick	LightGoldenrodYellow	MidnightBlue	RosyBrown	Yellow
Crimson	FloralWhite	LightGray	MintCream	RoyalBlue	YellowGreen
Cyan	ForestGreen	LightGreen	MistyRose	SaddleBrown	
DarkBlue	Fuchsia	LightPink	Moccasin	Salmon	
DarkCyan	Gainsboro	LightSalmon	NavajoWhite	SandyBrown	

環境変数の指定について。

パス、ファイル、パラメータに % % で囲って環境変数を指定することができます。（実際は 黒色文字 です。）

	A	B	C	F
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonParameter
26	124	D:\%ComputerName%\ToteBox\Bat_Excel_Exe	WindowsExit.exe	
51	224	S:\%ComputerName%\Sakae_Secret\%Computer	レジストリ環境設定 %ComputerName% %UserName%.xls	
62	310	C:\Windows	explorer.exe	D:\%ComputerName%\ToteBox

コマンドプロンプト と アプリ で取得した内容が異なることがあります。
%ProgramFiles% で思うような内容にならないときは %ProgramW6432% を試してください。

起動パラメータに /EnvironmentVariableGet または /EVG を指定すると、デスクトップに現在値がファイル出力されます。

特殊ディレクトリの指定について。

パラメータに # # で囲って Windows の特殊ディレクトリを指定することができます。（実際は 黒色文字 です。）

	A	B	C	D	E	F	G
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	ButtonColorOn
127	405	%SystemRoot%	explorer.exe	Progra File		#ProgramFiles#	
128	406	%SystemRoot%	explorer.exe	Progra Files X86		#ProgramFilesX86#	
129	407	%SystemRoot%	explorer.exe	Pro grams		#Programs#	
131	712	%SystemRoot%	explorer.exe	SendTo		#SendTo#	
137	412	%SystemRoot%	explorer.exe	System X86		#SystemX86#	
138	414	%SystemRoot%	explorer.exe	Win dows		#Windows#	
146	606	#ProgramFilesX86#\Justsystem	jsidman.exe		jsidman.ico		
147	214	#ProgramFilesX86#\LB Media	Mlock.exe	Mlock .exe			
148	608	#ProgramFilesX86%\Sony\SFC	SFCV.exe		StoredFare.ico		
149	521	%AppData%\Microsoft\Interne	TaskMgr.exe.lnk	Task Manager			

特殊ディレクトリの種類（Windows 10 Pro で Visual Studio 2022 Visual Basic の オートコンプリート機能で出てきた内容）

AdminTools	CommonProgramFiles	Favorites	MyVideos	StartMenu
ApplicationData	CommonProgramFilesX86	Fonts	NetworkShortcuts	Startup
CDBurning	CommonPrograms	History	Personal	System
CommonAdminTools	CommonStartMenu	InternetCache	PrinterShortcuts	SystemX86
CommonApplicationData	CommonStartup	LocalApplicationData	ProgramFiles	Templates
CommonDesktopDirectory	CommonTemplates	LocalizedResources	ProgramFilesX86	UserProfile
CommonDocuments	CommonVideos	MyComputer	Programs	Windows
CommonMusic	Cookies	MyDocuments	Recent	
CommonOemLinks	Desktop	MyMusic	Resources	
CommonPictures	DesktopDirectory	MyPictures	SendTo	

起動パラメータに /SpecialDirectryGet または /SDG を指定すると、デスクトップに現在値がファイル出力されます。

ファイル属性の特殊表示について。

読み書き可能(Read/Write) と 読み取り専用(Read Only)によって、ボタンの文字・背景色を変えることができます。
設定は 5つまでできます。

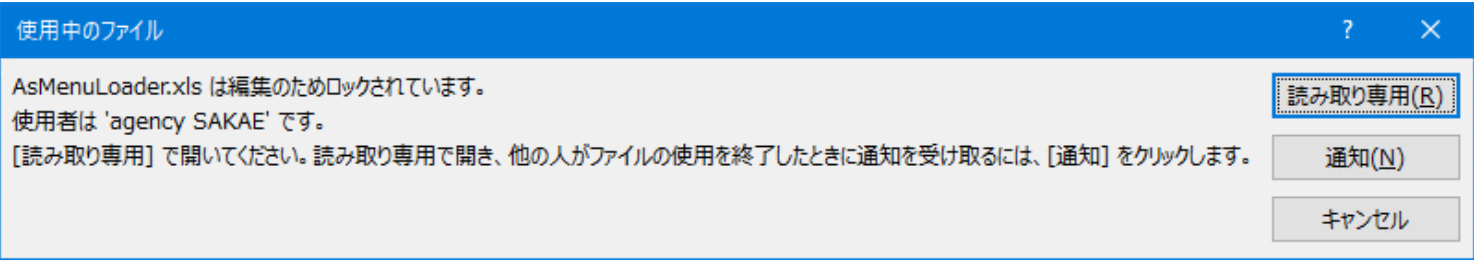
	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	No.	AttBank	AttBangou	AttPath	AttFile	AttTextROnly	AttTextRWrite	AttColorRWrite	AttColorROnly	
2	1	6	22	%AppData%AsMenuLoa	Excel Macro R/O	Excel Macro R/W	224,240,112,0	192,0,240,64		
3	2									
4	3									
5	4									
6	5									
7										

	A	B	C	D	E	F	G
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	ButtonColorOn
149	622	%aS_Aux_AppliEtc_BEE%	XlStart_Attribute.lnk	Excel Macor R/W			
150	623						

Excel Macro R/O

Excel Macro R/W

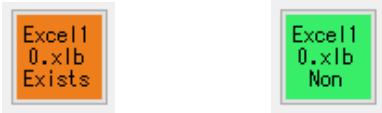
Excel の XLSTART フォルダのファイルを使うとき、複数のファイルを起動すると次のようなダイアログが表示されることがあります。



Excel の XLSTART のファイルを通常は Read Only にしておいて、編集するときのみ Read/Write に容易に切り替えられるように作りました。
Read/Write , Read Only を設定する .exe , .bat ファイルは自前で作って ButtonPath , ButtonFile に設定してください。

ファイル有無の特殊表示について。

ファイルが存在するか、無いかによって、ボタンの文字・背景色を変えることができます。
設定は 5つまでできます。



	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
11	No.	ExiBank	ExiBangou	ExiPath	ExiFile	ExiTextExi	ExiTextNo	ExiColorExi	ExiColorNo	
12	1	6	20	%AppData%	Excel11.xlb	Excel 11.xlbExists	Excel 11.xlb Non	224,240,112,0	192,0,240,64	
13	2									
14	3									
15	4									
16	5									
17										

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	ButtonColorOn	ButtonColorOff
147	620	%aS_Aux_AppliEtc_BEE%	FileDelete.exe	Excel 10.xlb				

Excle を使っていると関連ファイルが邪魔をして思うような操作ができないときがあります。 そのようなとき容易に削除できるように作りました。
ファイルを削除する .exe , .bat ファイルは自前で作って ButtonPath , ButtonFile に設定してください。

Excel の反転表示について。



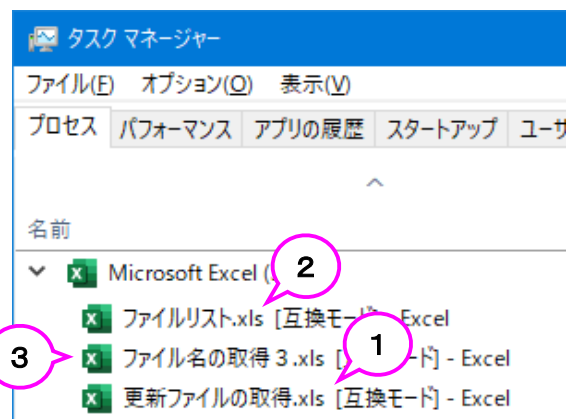
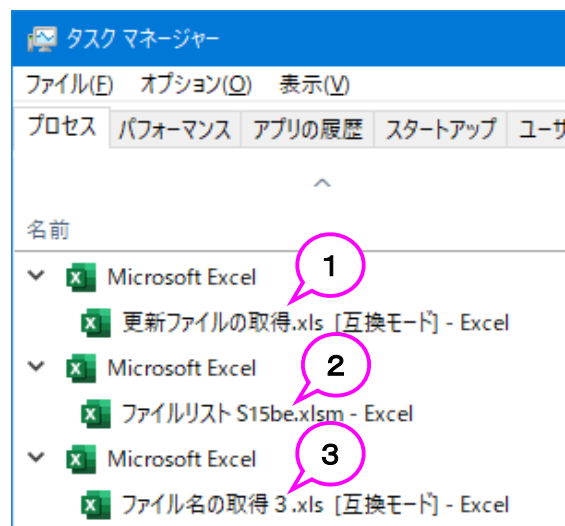
Excel で反転表示ができるのは、一つのプロセスで、一つのファイルだけです。

このため多数の Excel を開いていても反転表示は一カ所だけになります。

本アプリでは xls , xlsx , xlsm については別々のプロセスで起動するようにしてます。

※ Windows 11 では、タスクバーに同じプロセスがまとめて表示されるように仕様変更されています。
本アプリでどのような表示になるのか不明です。

通常の同一プロセスで開いた場合



ただし、別プロセスで起動すると VBA も別画面になります。このため、同一プロセスで起動したい場合は Ctrl キーを押しながらボタンをクリックしてください。

いつでも同一プロセスで起動したい場合は
DifferentProcessExcel
の設定値を False にしてください。

アラームについて。

	A	B	C	D	E	F	G
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	ButtonColorOn
8	106	InternalCommand	DateTimeAlarm	朝食後お薬 8:00		2024/04/26 08:00:00 +1d	
33	206	InternalCommand	DateTimeAlarm	サマータイム始まり 3月第2日曜日		2025/03/09 02:00:00	

ButtonPath に InternalCommand 、 ButtonFile に DateTimeAlarm 、 ButtonParameter に 日時を入力するとアラームになります。
ButtonColorOn 、 ButtonColorOff は指定しても無視されます。 必ず ピンク色 、 ホットピンク色 、 マゼンタ色 です。
アラームは 25件まで使えます。
ButtonImage を指定するとテキストが表示されなくなります。



(ピンク色)
明日以降にアラームがセットされている。

(ホットピンク色)
今日にアラームがセットされている。



(マゼンタ色)
設定時間になると、そのページが選択・表示され背景が赤色になります。
ボタンをクリックして設定を変えるまで赤色のままです。
+1d が指定されていると変更された内容が表示されます。

アラーム時刻になると
日付を明日にします。
+2d , +1m などは
指定できません。
次ページの
w=hh:mm
h=hh:mm
も指定できます。

通常のボタンはクリックしたら登録したアプリが起動します。 アラームのボタンはクリックすると設定画面が開きます。 次のページで説明します。

ボタンの設定画面について。

ButtonPath に InternalCommand が指定されているボタンをクリックすると次のフォームが表示されます。

この機能はアラーム設定を容易にするために作ったものです。
しかし、他のボタンでも Alt キーを押しながらボタンをクリックすると使えます。
(何も登録されていないボタンはクリックできません。)

Text に入ります。
現在の日時が表示されます。
クリックすると Parameter に入ります。
1クリックごとに加算します。
1M , 1d は繰り上げしますが
他は繰り上げません。

現在日時がチェックされていない時は
Parameter が対象になります。

変更内容によっては次のメッセージが表示されて
終了することがあります。

Clear 全ての項目をクリアします。
Cancel 変更内容を破棄して戻ります。
ReStart 変更内容を登録して。再実行します。

アラームでファイル起動について。

	A	B	C	D	E	F	
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	Button
10	108	InternalCommand	DateTimeRunOn8	NMB48 衣笠 彩実		2024/04/26 19:58:00 +1d h=06:55 w=08:25	
33	206	InternalCommand	DateTimeAlarm	サマータイム始まり 3月第2日曜日		2025/03/09 02:00:00	

DateTimeAlarm の代わりに DateTimeRunOn0 から DateTimeRunOn9 の 10種類が使えます。

指定日時になると日付を明日にします。

ファイルを起動するパスとファイル名を登録しておいてください。必要に応じてパラメータを指定してください。

Off には変更しません。

+2d , +1m などは指定できません。

アラーム時間になり、ファイル起動がされると呼び出したアラームは DateTimeRunOff0 から DateTimeRunOff9 に変更されます。

	J	K	L	M	N	O
1	No.	AttBank	AttBangou	AttPath	AttFile	AttTextROnly
30	8	1	8	%ProgramW6432%\Google\Chrome\Application	chrome.exe	https://www.showroom-live.com/r/48_AYA
31	9					

平日・休日 の 起動時刻 変更について。

	F
1	ButtonParameter
8	2024/04/29 17:18:00 +1d
10	2024/04/29 08:25:00 +1d w=06:55 h=08:25
33	2025/03/09 02:00:00

weekdays holidays

+1d が指定されている時は w=hh:mm と h=hh:mm も指定できます。

w= は翌日が平日の起動時刻、h= は翌日が休日の起動時刻の指定です。

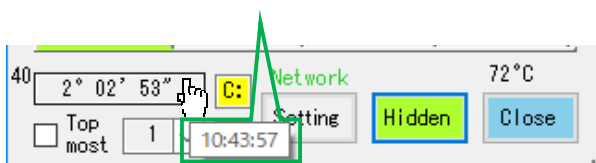
祝日・お盆・年末年始 および 春休み・夏休み の関係はありません。

パソコンが起動してからの経過時間 について。



パソコンが起動してからの経過時間。

テキストボックスにマウ斯卡ーソルを置くと
パソコンの起動時刻。



フォーム左下のテキストボックスにパソコンが最後に起動してからの 経過時間 が表示されます。

経過時間 は画面更新のたびに更新されます。

テキストボックスにマウ斯卡ーソルを置くとパソコンの 起動時刻 が表示されます。。

起動時刻 の計算はアプリが起動された時に 1回だけ実行されます。

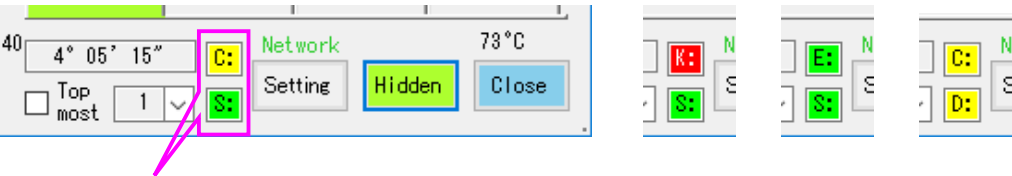
経過時間 にはパソコンが スタンバイ や 休止状態 などになっていた時間は含まれません。

高速再起動 が有効になっている場合は. . . 判りません。

このため 経過時間 と 起動時刻 が一致しないことがあります。

日付をまたいだ時の 起動時刻 については処理はしていますが、確認ができていません。

ドライブ状態の表示 について。



上が Drive1 , 下が Drive2 のテキストボックスです。 入力はいけません。
次の説明では 1 , 2 を # に変えて Setting の説明します。

Drive#Letter ドライブ名を 26文字まで入力できます。
例えば ABCDEFG と入力した場合は次のように表示する内容を決めます。
入力値の左側からドライブが存在するかチェックします。
AB が無くて 3文字目の c ドライブが有るとします。
テキストボックスに 3文字目の c と : (コロン)を表示します。
文字の表示色を Drive#ForeColor3 に設定している色にします。
背景の表示色を Drive#BackColor3 に設定している色にします。
5文字目までは設定された色になります。
色の指定をしていない場合は文字色:黒、背景色:Limeにします。
6文字目以降は文字色:白、背景色:赤色にします。
テキストボックスなので 透明度 の指定はできません。
入力されている文字は 大文字 に変更されます。
文字に A ~ Z 以外の文字が含まれていると 空文字列 になります。
26文字を超える場合は先頭(左側)からの 26文字だけにします。

関係する設定は以下の 22 項目です。


項目名	設定例
Drive1BackColor1	Red
Drive1BackColor2	Lime
Drive1BackColor3	Yellow
Drive1BackColor4	
Drive1BackColor5	
Drive1ForeColor1	White
Drive1ForeColor2	Black
Drive1ForeColor3	Black
Drive1ForeColor4	
Drive1ForeColor5	
Drive1Letter	KECFGHIJLMNXYZAB
Drive2BackColor1	Lime
Drive2BackColor2	Yellow
Drive2BackColor3	
Drive2BackColor4	
Drive2BackColor5	
Drive2ForeColor1	Black
Drive2ForeColor2	Black
Drive2ForeColor3	
Drive2ForeColor4	
Drive2ForeColor5	
Drive2Letter	SD

透明度 の指定はできません。

更新頻度 および CPU負荷について。

最新の状態を表示するため、更新間隔を既定では 1,000mSec(1秒)に設定しています。
この秒数は Setting の IntervalTime で変更できます。単位は mSec です。
更新処理をしたあと、この時間が経過すると、新たに更新処理をします。
この間隔を短くするほどCUP負荷が高くなります。
フォームをクリックすると、この間隔に関係無く更新処理をします。

登録されているボタンの内容によってもCPU負荷が変わります。
ネットワークのファイルが有るかどうかなを調べるのが一番負荷が高いです。
パソコン内のファイルを調べるのも負荷が高いです。

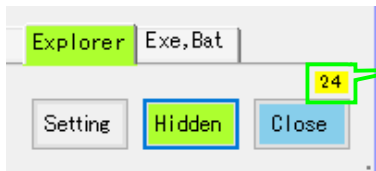
フォームの  ボタンで隠しておけば、更新処理はしないのでCPU負荷は低くなります。
最小化でも更新処理はしないのでCPU負荷は低くなります。



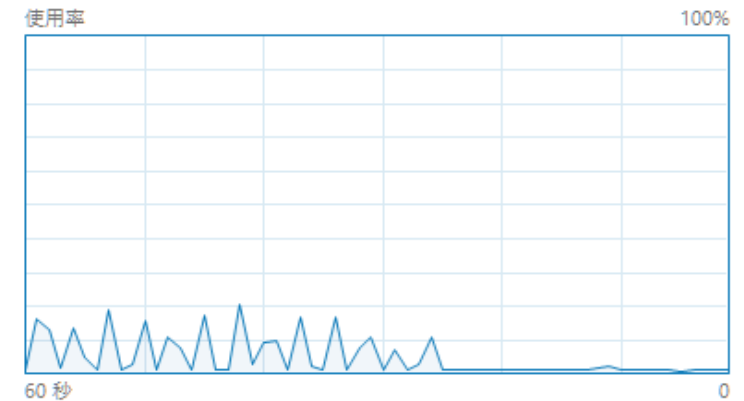
このアイコンでフォームが再表示されます。



画面上にフォームが表示されている場合は赤色枠です。
フォームが無い場合は緑色枠です。

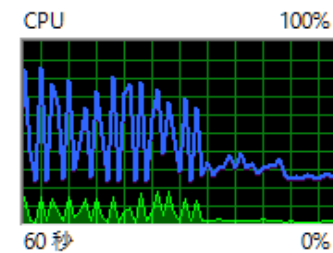


更新処理中はこの位置に処理をしているボタン番号が表示されます。
読み取れるくらい止まっているのは処理の結果待ちのためです。



フォームを表示中

フォームを隠した
または最小化



最大周波数

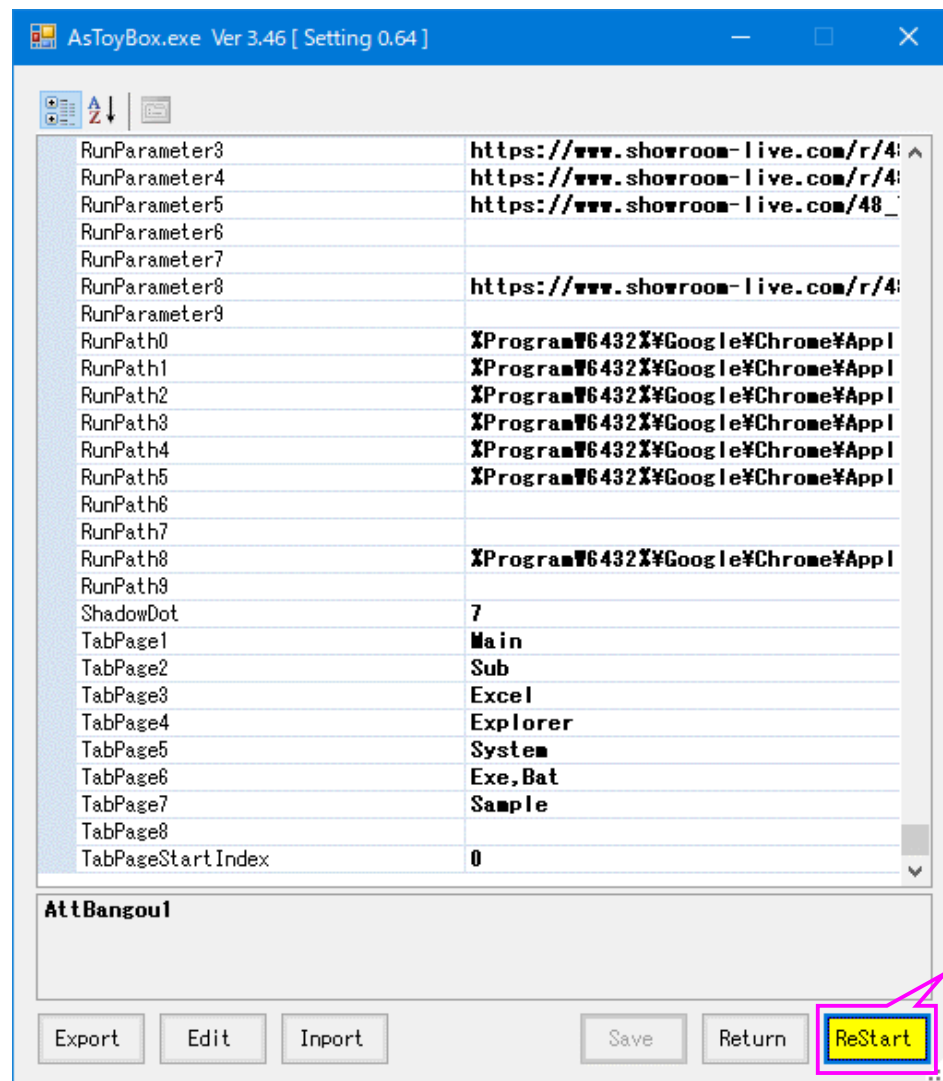
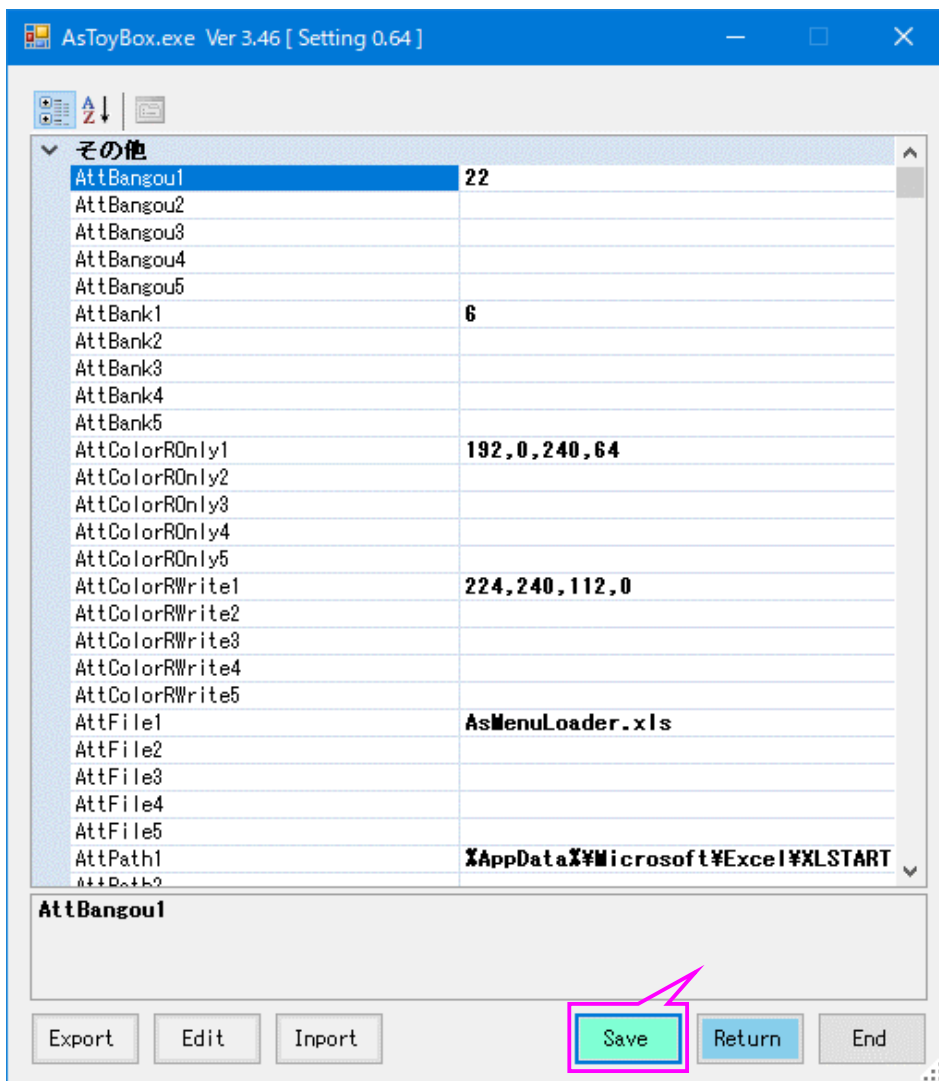
CPU使用率

フォームを表示中 フォームを隠した
または最小化

Setting の変更後に Save その後 ReStart について。

Setting の内容を変更したら Save(保存)をしてください。

その後 ReStart(再起動) をクリックしてアプリを再起動してください。



Setting データ不具合時の修復について。

アプリ起動直後に Setting データの取り込みをします。

その時、回復不可能なエラーが発生すると操作ができなくなります。

その時は起動パラメータに

/FormSetting=Show

を指定してください。

Setting データの取り込みをせずに Setting フォームを表示します。

直前に変更した設定項目・設定内容を確認してください。

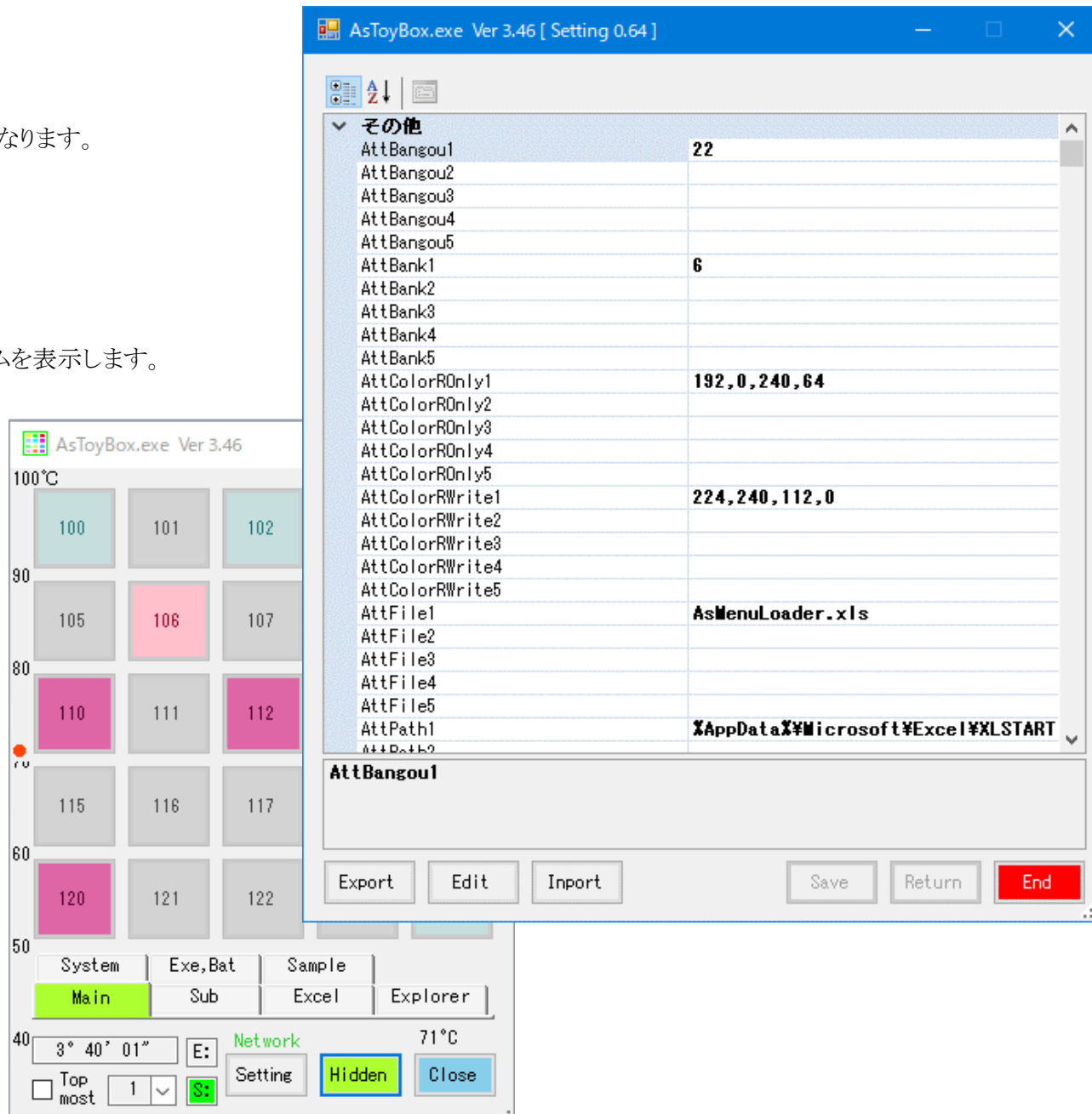
デスクトップにエラーログが出力されることがあります。

その時は参考にしてください。

変更して問題がなくなった後は...

/FormSetting=Show

の起動パラメータを消してアプリを再起動してください。



特殊な検索・設定について 1。

ファイル名に ***Latest*-n** を指定すると、検索したファイルから **新しい順番** から **-n** のファイル名を設定します。 **n** = 0 ~ 9 (最新 ~ 9個前)

Latest は大文字・子文字を厳格に比較・処理してます。

パス名が論理ドライブ (A: , B: , C: , D: ...) のときだけ指定できます。 ネットワーク(\\...) は指定できません。 エラーになります。

指定例は次の通りです。

"作業日報 S15be sakae ***Latest*-n.xls**"

この例では指定されたパス(フォルダー)に有る 作業日報 S15be sakae と先頭一致するファイルの内

-0(最新) から **-9** (9番目に古い) の範囲で指定されたファイルをパス・ファイル名として設定します。

例えば 次のようなファイルが有ると **-n** の値によって選択されるファイルが変わります。

作業日報 S15be sakae 2024_05_09 Thu.csv **-3** を指定した場合に選択される。

作業日報 S15be sakae 2024_05_10 Fri.csv **-2** "

作業日報 S15be sakae 2024_05_13 Mon.csv **-1** "

最新のファイル → 作業日報 S15be sakae 2024_05_14 Tue.csv **-0** "

次ページで説明する ***yyyy_mm_dd*-n** と異なり、土日などで無いファイルはカウントされません。

***Latest*-n** の取得に失敗すると、以降のボタンについても取得は行いません。

エラー内容がデスクトップに出力されるので Setting で修正後 アプリ を再起動してください。

特殊な検索・設定について 2。

ファイル名に ***yyyy_mm_dd*-n** を指定すると、検索したファイルから **n日前** のファイル名を設定します。 n = 0 ~ 9 (今日 ~ 9日前)

***yyyy_mm_dd*-n** は大文字・小文字を厳格に比較・処理してます。

パス名が論理ドライブ (A: , B: , C: , D: ...) のときだけ指定できます。 ネットワーク(\\...) は指定できません。 エラーになります。

指定例は次の通りです。

```
"AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae *yyyy_mm_dd*-1.csv"
```

この例では指定されたパス(フォルダー)に有る AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae と先頭一致するファイルの内

yyyy_mm_dd が **-9** から **-0** の範囲で指定されたファイルをパス・ファイル名として設定します。

例えば 次のようなファイルが有ると **-n** の値によって選択されるファイルが変わります。

```
AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae 2024_05_07 Tue.csv -3 を指定した場合に選択される。
```

```
AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae 2024_05_08 Wed.csv -2 "
```

```
AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae 2024_05_09 Thu.csv -1 "
```

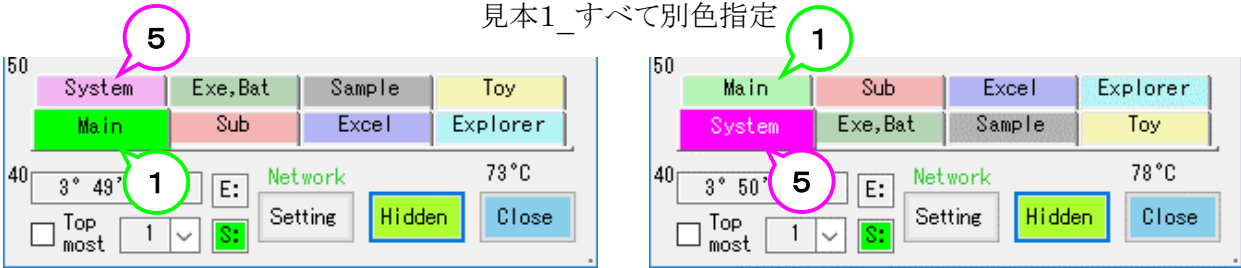
```
今日の日付 → AsProcessTitleGet LoggingOut S15be sakae 2024_05_10 Fri.csv -0 "
```

***yyyy_mm_dd*-n** の取得に失敗すると、以降のボタンについても取得は行いません。

エラー内容がデスクトップに出力されるので Setting で修正後 アプリ を再起動してください。

タブ の配置について。

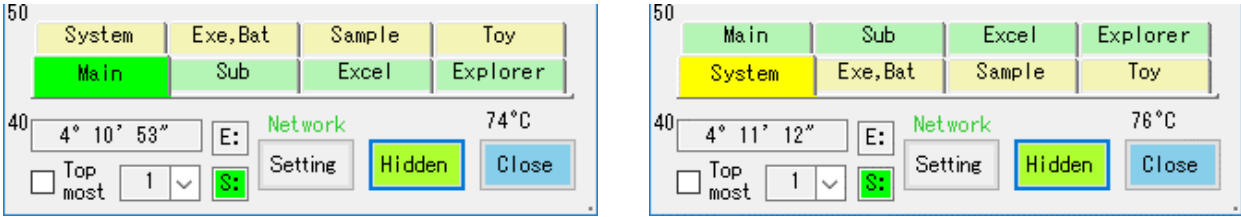
タブ を選択すると、そのタブが下段に移動します。 どちらの段になっているか判るように 色指定 ができます。



各タブ には次の 5種類が指定できます。

- TabPageTextⁿ タブの文字
 - TabPageForeColorSelectⁿ 選択時の文字色
 - TabPageBackColorSelectⁿ " 背景色
 - TabPageForeColorNonSelectⁿ 非選択時の文字色
 - TabPageBackColorNonSelectⁿ " 背景色
- ⁿ = 1 ~ 8

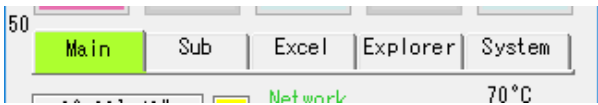
見本2_下段 と 上段 で別色指定



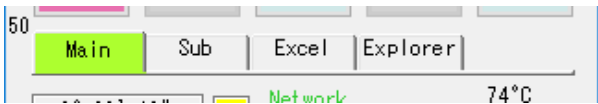
タブが 6個の表示例。



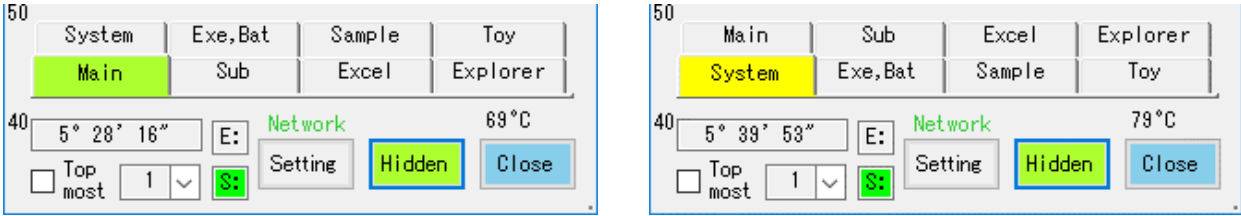
タブが 5個の表示例。



タブが 4個の表示例。



未指定時



関連ファイルとして Excel ファイルの AsToyBox.Setting.Excel.xls が有ります。

実行しているアプリ(AsToyBox.exe) と同じフォルダーに入れておいてください。

次が Export した表形式の Excel ファイルの例です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	No.	ButtonPath	ButtonFile	ButtonText	ButtonImage	ButtonParameter	ButtonColorOn	ButtonColorOff		No.	AttBanl
2	100	%as_Personal	主要ファイルの主要ファイル:							1	6
4	102	%as_Personal	削除メール一覧	削除メール一覧表						3	
6	104	%aS_Aux_Appl	AsFolderCopy.exe	FolderCopy.ico						5	
8	106	InternalComm	DateTimeAlarm	朝食後お薬 8		2024/04/29 17:18					

AsToyBox.Setting.Excel_As.xls を同梱しています。 このファイル内容を参考にして、設定をしてください。

ボタン位置の変更を容易にする ButtonLayout のシートも付いてます。

詳細は次ページを見てください。

	M	N
41	SettingName	SettingValue
42	ButtonImagePath	%aS_Aux_AppliEtc_BEE%\Bat_Excel_Exe\IconImage
43	ColorError	128,240,240,0
44	ColorOff	128,192,240,240
45	ColorOn	128,240,0,128

アプリのサブフォルダーにボタンアイコンが入っている
AsIconImageBox
のフォルダーが有る場合は指定は不要です。

ButtonLayout の例です。ドラッグ アンド ドロップ で移動ができます。コピーや削除も通常の Excel と同じ操作でできます。

設定取得

設定反映

ク リ ア

設定取得

設定反映

ク リ ア

Main					Sub					Excel				
100 2	101 3	102 4	103 5	104 6	200 27	201 28	202 29	203 30	204 31	300 52	301			
主要ファイル コピー		削除 メール 一覧表		AsFolderCo py.exe						ファイル名の 取得3				
105 7	106 8	107 9	108 10	109 11	205 32	206 33	207 34	208 35	209 36	305 57	306			
	朝食後お薬 8:00					サマータイム 始まり 3月第		サマータイム 終わり 11月			ファ リスト			
110 12	111 13	112 14	113 15	114 16	210 37	211 38	212 39	213 40	214 41	310 62	311			
AsCpuTempG raphe.exe		AsProcessT itleGet.ex		健康 記録	計算機				MLock .exe					
115 17	116 18	117 19	118 20	119 21	215 42	216 43	217 44	218 45	219 46	315 67	316			
	パソコン使用 記録		パソコン使用 記録			壁紙用 カレン ダー		今日の壁紙 /p5			CursorC on			
120 22	121 23	122 24	123 25	124 26	220 47	221 48	222 49	223 50	224 51	320 72	321			
VbManager. exe				AsWindowsE xit.exe			雑記帳							
System					Exe , Bat									
500 102	501 103	502 104	503 105	504 106	600 127	601 128	602 129	603 130	604 131	700 152	701 1			
Shell Ex View		Cmd .com		管理 ツール /s	ImageViewe r.exe		ShoppingLi st.exe		ImitationF D.exe	メモ帳				
505 107	506 108	507 109	508 110	509 111	605 132	606 133	607 134	608 135	609 136	705 157	706 1			
	Task Manager		Perf Moniter			jsidman.ex e		SFCV.exe StoredFare			電卓			

設定取得

設定反映

ク リ ア

設定取得 AsToyBox のシートデータを取得します。

設定反映 現在の設定内容を AsToyBox のシートに反映します。
AsToyBox のシートで マクロ MenuLoader を必ず実行してください。

クリア シートをクリアします。

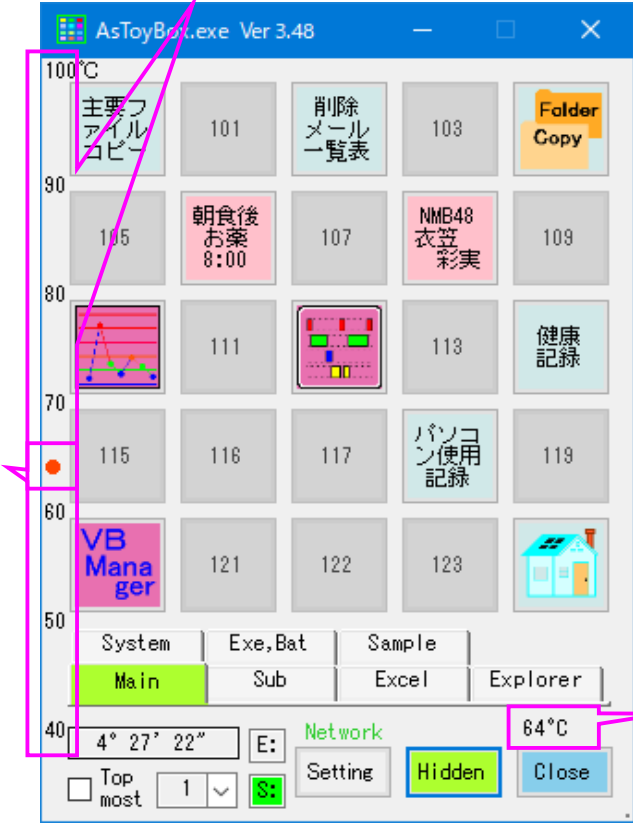
今はフォームに表示はしたくないけれど、
また使うかもだから残しておきたい...
って時は TabPage が空白の所に置いてください。
内容が保存されます。

Cpu温度測定について。

CpuTemp=False

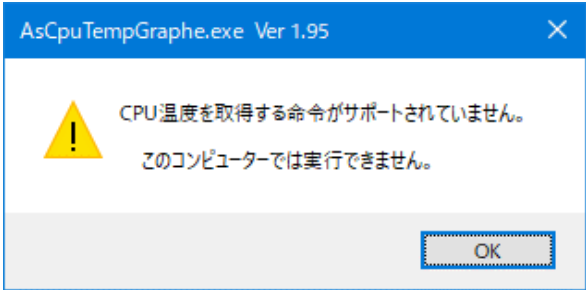


CpuTemp=True



重要

CPUが対応していないと実行できません。



アプリは**管理者として実行**してください。

CPU温度です。

Setting で次の設定名に設定してください。

設定名	設定値
CpuTemp	True:フォームに表示します。既定 False:表示しません。
CpuTempLog	True:温度データを csv ファイルに出力します。既定 False:出力しません。
CpuTempPathName	ファイル出力のパス。既定 %UserProfile%\Desktop CpuTempLog S15be 2024_04_16.csv のような名前でのファイル出力します。

出力データ例。
"17:00:25","830","52°C"
"17:00:26","820","58°C"
"17:00:27","856","63°C"

起動パラメータ について。

/Show

アプリ起動後もフォームを表示したままにします。
通常はアプリを起動するとフォームは一瞬だけ表示されます。

/FormPositionReset
または /F

フォームポジションを初期値(原点から右に 300ドット、下に 300ドットの位置)にします。
FormMain , FormSetting , FormAdmin , FormGuide の 4つとも初期値にします。
2画面から 1画面にしたときなど、アプリが起動しているはずなのに見えないときに使います。

/Help
または /? , /H

簡易的な説明をします。 /FormPositionReset と /Help の説明だけです。

/FormSetting=Show

Setting データの取り込みをせずに Setting フォームを表示します。

/EnvironmentVariableGet
または /EVG

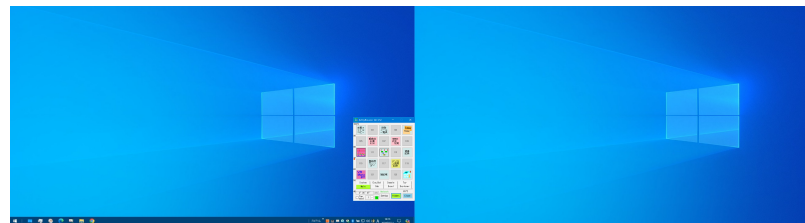
環境変数 の内容をデスクトップにファイル出力します。

/SpecialDirectryGet
または /SDG

特種ディレクトリ の内容をデスクトップにファイル出力します。

以下のパラメータは フィッティング という設定をするパラメータです。 詳細は同梱している AsToyBox_Manual フィッティング.pdf をご覧ください。

/FormMainFittingSet
/FormMainFitting=True
/FormMainFitting=False
/FormShadow=True
/FormShadow=False
/ShadowDot=n



(説明用の合成画像です。)

2画面の中央の左端または右端に引っ付けます。

左画面の右端、または
右画面の左端にフォームを移動します。
どこまで近づけると移動するかの設定が必要です。
Windows の標準でも引っ付けることができますが、
どこまで近づけると引っ付けるかを自分で決められます。

関連ファイル

AsToyBox Ver x.xx.yy	フォルダー名は何でも良い。
— \AsIconImageBox	フォルダー名は変更不可。アイコンが 32個入ってます。ただし、使わないのなら不要です。
— AsToyBox.exe	実行ファイル。
— AsToyBox_Manual 基本.pdf	操作説明書（このファイル）。
— AsToyBox.exe.config	設定ファイル。
— AsToyBox_Manual フィッティング.pdf	フォームをディスプレイの中央・端に寄せる操作説明書。
— AsToyBox.Setting.Excel.xls	My.Setting の Export の Excel。
— AsToyBox.Setting.Excel_As.pdf	同上 の実際の設定例です。操作説明書で設定方法・内容が判らないときに見てください。
— AsToyBox.Setting.Export.csv	設定をアプリから csv に Export したファイル。
— AsToyBox.Setting.Inport.csv	設定をアプリに csv で Inport するファイル。
— AsToyBox.Setting.Inport_As.csv	同上 の実例。
赤文字のファイルは Setting → Export をしたときに作成されます。	
—.\AsColorBlender 0.28.01	ボタンの背景色を 透明度・赤・緑・青 の数値で指定する場合の色見本です。
—.\AsColorPalette 0.09.01	Visual Basic で指定できる 141色の一覧から、指定した色の 赤・緑・青 の数値を表示します。

変更履歴(主な項目)。

作成開始	Ver 0.00	2016-06-08	Wed		
	Ver 0.05	2016-06-12	Sun	一応完成。 使いながら機能追加。	
初回掲載	Ver 3.76	2024-06-17	Mon	DriveLetterLength = 26 を追加。	新規
最新版	Ver 3.78	2024-07-12	Fri	Export のバグ修正。	修正

―― 以上 ――